



杉並・中野・渋谷 第34回多喜二祭で記念講演する岩崎明日香さん
(4月24日 座・高円寺2)



東京都本部
「不屈」No.575付録
東京版No.476
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034
東京都文京区湯島2-7-8
労音お茶の水ビル1F
電話 03(6240)0283
FAX 03(6240)0284
振替 00100-5-99628
E-Mail tokyo-chian@bz04.plala.or.jp

ロシアの脅威を理由にした 軍備拡大・9条改憲を許すな

4月に入り、いよいよ映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」の上映が全国で始まった。新聞等での関連記事も目立つようになり、東京各地でも200名、300名規模の上映会が開催されはじめている。実行委員会の了解を得て、同盟加入を訴えることに応じてくれる人も次々と生まれている。

若い世代に加入を訴えた時のことである。私が「『賠償要求同盟』と聞くと、何か金を要求しているように聞こえるかもしれないが、大事なことは金ではなく、きちんと戦争犯罪の責任を認めて謝罪することだ」と強調すると、「お金のことをもつと言ってもいいのではないか」という反応が返ってきた。

たしかに旧軍人に対する恩給は、2018年度の総務省の資料でも、年額が大將約833万円を筆頭に、階級に応じて細かく規定され、大佐・中佐クラスで500万円超、少尉クラスで250万円前後、一般兵は約145万円である。12年以上の兵役(戦地勤務は3倍換算)が条件なので、敗戦間際に動員された学徒兵や応召兵は含まれず、当然のように民間の戦争被害者には何の恩給も救済もない。戦前の雇用契約について、国が責任を持つことが支給の根拠となっているが、中には戦争を推進した人たちが紛れ込んでいる。

4月21日、岸田首相は靖国神社春季例大祭に「真榊」を奉納し、参拝した高市早苗自民党政調会長はロシアのウクライナ侵攻にふれて「今年、特に日本の国民と領土と主権を守るために苛烈な状況で国策に殉じられた英霊を思い、また悼み、そして感謝のまこと捧げた」と述べた。そこには、人々のいのちと日本の未来を真剣に思うからこそ国策に異議を唱え、「反戦」を訴えたために弾圧され、拷問され殺された伊藤千代子をはじめとする人々への言葉は無い。そのような勢力が、ロシアのウクライナ侵略を口実に危機を煽り、軍拡と9条改憲を加速させようとしている。映画鑑賞などをきっかけに、より多くの人たちとの対話が今こそ必要な時である。

- ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
 - 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。
 - 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

会 長 吉田 万三

全国大会・都45周年、1300人都同盟建設 特別期間の成果を確信に50人会員拡大で達成を

2022年4月20日 第11回理事会

4月理事会開催日の定例宣伝は、ロシアのウクライナ侵略に抗議し即時撤退を訴えました。5月11日国会請願の取り組み、「特別期間」の成功をふまえ、1300人の都同盟建設、千代子上映運動の成功を。映画は4月に5会場で1331人が鑑賞し、感動をよんでいます。

会員拡大「特別期間」の結果

4月末現勢は1251人。1〜4月は、千代子上映運動で3支部3人。支部準備(葛飾、品川、渋谷、台東)で12人。顕彰で2人はじめ、9支部で66人を拡大し、特別期間目標を達成。4月では、世田谷3人(千代子上映会で1人)、台東支部準備で3人の計6人。5人の退会者。千代子上映運動と連携し、鑑賞者を対象に入会を訴え、目標を達成しました。

支部建設

品川、渋谷、文京、台東で千代子上映会と合わせ支部づくり開始。

21年度財政の到達

会費は86・7%、年末募金35・6%。会費では、100%以上が7支部。86%(平均)以上が8支部の到達で、昨年を若干上まわりました。22年度会費請求を年度初めから行ない、会費納入を早めに。

千代子上映運動

上映運動が始まり、4月は世田谷支部3回、葛飾支部3回、港区2回、板橋支部1回、荒川支部2回の計5回1331人が鑑賞。

■会議日程■

5月27日(水) 第12回理事会
会場 文京区男女平等センター

■都本部の活動日程■

3月31日 多喜二祭実行委員会
4月2日 千代子試写会

5月18日(水) 14時に小田急線生田駅改札に集合。資料館見学は、1時間30分の予定です。

明治大学登戸研究所資料館 見学会の案内

陸軍登戸研究所(日本唯一の秘密戦研究)そのものを明治大学が買取し、「平和教育登戸研究所資料館」として保存しています。参加申し込みは都本部まで。

5月18日(水) 14時に小田急線生田駅改札に集合。資料館見学は、1時間30分の予定です。

「わが青春つきるとも」-伊藤千代子の生涯-上映スケジュール

2022年5月1日現在

治安維持法同盟東京都本部は共通券を発行、東京上映会場で鑑賞できます。共通券一枚1,000円です。都本部は、文京区で上映運動を始めます。

東京	区市町	日時(曜)	会場名	上映時間(回数)	連絡先
常設	中野区	4月29日~	中野ボレボレ	約1カ月(1800回)	
1	目黒区	5月8日(日)	区民センターホール	10:00 14:00	菊池 090-5819-2364
2	台東区	5月8日(日)	金杉区民館下谷館	10:00 14:00 18:00	稲垣 090-9395-6737
3	台東区	5月13日(金)	彼岸社会教育会館ホール	14:00 17:00	稲垣 090-9395-6737
4	江戸川区	5月13日(金)	タワーホール船堀小ホール	14:00 18:30	大谷 090-7837-5267
5	中野区	5月20日(金)	野方区民ホール	10:30 14:00	菊池 080-1341-9341
6	八王子市	6月2日(木)	いちようホール	9:30 12:30 15:30 18:30	清水 070-3977-7046
7	立川市	8月20日(木)	立川市女性総合センター	13:30 16:00 18:30	後藤 090-5844-3508
8	調布市	8月13日(土)	たづくり映像シアター	10:00 14:00 18:00	大元 090-3318-7209
9	東村山市	9月18日(日)	東村山中央公民館ホール	13:30 16:00	保延 090-7223-0500

- 4月7日 三夜会議
- 4月14日 共産党都委員会要請
- 4月16日 世田谷千代子上映会
- 4月17日 多喜二祭実行委員会
- 4月18日 葛飾千代子上映会
- 4月19日 台東相談会
- 4月20日 理事会
- 4月22日 民青千代子上映要請
- 4月23日 板橋千代子上映会
- 4月24日 多喜二祭
- 4月30日 荒川、千代子上映会

幾山河

父がシベリア抑留から復員した能登の実家には姉4人がいた。父の結婚後、地元で嫁いだ次女以外の3人は故郷を出た。長女は未婚、双子の三女と四女は、後添いと晩婚で実子は授からないままだった▼三女の息子(前妻の子)の七回忌に若いころ東京で世話になった70〜80代の従兄弟らが上京し、義理の従姉妹らと思い出話。ロシアのウクライナ侵略が話題になり、防空壕でおびえ、東京から川口へ疎開したことを84才になる一人が切々と語る▼日本の侵略戦争、父の復員もなかったなら、私はもちろん、4人の伯母たちの人生も大きく変わっていた▼戦争は人の生き様を大きく変える。21世紀を迎えるまでは、次は芽吹いた民族自決と民主主義が開く時代にも思った。2001年の同時多発テロからアフガン戦争、イラク戦争…そしてロシアのウクライナ侵攻と続くことに驚愕。いずれも国連憲章違反、国際法違反だ。国連の機構は不完全だが、着実に平和を希求する国が増えているのが希望▼戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権否認の憲法9条を持つ日本こそが、紛争解決のイニシアチブを持てる国。そのためにも憲法を守る政権誕生を必ず。(正)

「二回」禍での紙上活動交流

映画「わが青春つきるとも」

特別試写会に思う

東京芸術大学非常勤講師

川嶋 均

試写会の招待券をもらい、めずらしく銀座に出かけた。地図を見ながらたどり着いた街はずれの会場は、築地警察署真向かいのビル。

作家・小林多喜二を捕らえ、拷問死させたいましい歴史が刻まれる築地署の前に、今日ぼくは初めて立った。東京で生まれ育ち、銀座にだってこれまで何度も足を運んでいるのに、この場所を知らなかったとは、何たることだろう。はからずも涙まで出てきてしまう。

今日ここで上映される映画『わが青春つきるとも』伊藤千代子の

生涯―

(桂壮三郎

監督)は、

15年戦争へ

の入り口に

あったあの

時代、多喜

二回様に治



築地警察署、銀座プロッサムから見る (4月2日)

安維持法でつかまり、24歳の若さで殺された女性の物語だ。今のぼくたちが享受している主権在民も、女性参政権も、「戦争反対!」と声に出す自由も、あの時代の人たちの命がけのたたかいなくしては実現しなかった。治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟をはじめ、多くの団体が全国からカンパを集め、この本格的な劇映画を完成させた。

作品の下敷きになっているのは、藤田廣登著『時代の証言者 伊藤千代子』(学習の友社刊)。誠実という言葉をそのままにしたような藤田廣登さんは、伊藤千代子とは同郷の信州・諏訪の生まれで、ここ数年、この映画の実現に向けても、並々ならぬ情熱を傾け頑張っている姿を知っている。御年

ことし88歳。映画製作に挑み、見事なし遂げるといふ偉業を達成された。会場ロビーで著書のサイン会をされていた藤田さんに、ぼくも万感の思いをこめ「おめでとございます、ほんとうによかったですね」と、ねぎらいの言葉をかけることが出来、ほっとした。初めてお会いした時、死んだば

くの父のことをよく知っていると、嬉しそうに手をにぎってくださいました。雑誌『治安維持法と現代』の編集委員もされていて、ぼくが「北海道・生活凶画事件調査ノート」を執筆する際、背中を押してくださいました。昨年の秋、映画のロケ先だった諏訪から電話をくださり、ぼくを驚かせました。

中学生の頃だったろうか。本で知った多喜二虐殺の歴史に心を痛め、「戦争に反対して殺されたり、牢屋に入れられたりした人やその遺族に、政府はなぜ謝罪も賠償もしないの? 多喜二を殺した特高の刑事はなぜ断罪されていないの?」と、夕食の席で父に尋ねたことがあった。「断罪されなくてはいけないし、賠償を求めて運動している人たちもいるにはいるが、なかなかむつかしいことだな」との父の答えに、どうにも納得できなかったことを覚えている。藤田さんに

今度お会いしたら、国賠同盟の歴史についてもお訊きしよう。来週にはまた北海道に行く。治安維持法10万人の犠牲者の、最後の生き残りともいえるべき菱谷良一

さん(100歳)からの聞き取り作業。その責任の重さを、あらためてひしひしと感じている。

「反戦デモ」を鎮圧の対象として敵視する防衛省幹部の発言。改正警察法は、国会通過からわずか2日後の4月1日スピード施行され、日本の警察国家化を劇的にまた一歩進める内容だ。(4月2日記)

急ぎよ追加上映

目標をこえる参加者

世田谷支部

4月16日に東京のトップを切って世田谷上映会が開かれました。14時の1回目の上映には、座席数160をこえる来場があり、急遽16時20分から上映を追加。最後の18時30分からの上映と合わせて、232人が鑑賞。予想した6倍の来場に、戸惑うほどの嬉しい悲鳴でした。請願署名は11筆。

1回目終了後、世田谷在住の母娘が、ワタナベ・コウさんが描いた千代子の同盟新リーフを持ってきてくれました。この方は盛岡から高齢の2人の親族を伴い4人連れでの来場でした。

東京都本部45周年メッセージ

顧問 藤本増美 (元事務局長)

昭和7年生まれ私は、小学校6年間、天孫降臨、天の岩戸、神風といった国家の中で天皇の赤子として育てられた。8月15日、天皇の玉音放送を聞いた。戦争は終わらせる事が出来るのか、それが12歳の私の思ったこと。だまされていたことを知った日。

宮本百合子の『播州平野』が詳しい「日本中物音一つしなかった寂として声なし、日本が森閑として声をのんでいる間に歴史はその巨大な頁を音なくめくったのであった」。昭和天皇が亡くなった日に天皇の頸木(くびき)から解放されたと思った事。自分で考えて行動する事を決めた日です。

民主主義という言葉にも抵抗を感じた軍国少女が治安維持法 国賠同盟に出逢ったとき、あの時代に戦争に反対し弾圧された人がいたことに驚き感動でした。入会后、女性部で母親大会に参加。「平和と民主主義を求めて弾圧された犠牲者の名誉回復」が採択された。

憲法36条に「公務員による拷

問及び残虐な刑罰は、絶対にこれを禁ずる”これが治安維持法の事と知った事。同盟の全国女性交流集会に参加し、報告集の編集をする中で全国の会員さんと知りあう事が出来た。毎年母親大会に参加、12月8日の母親全国連鎖行動では、毎年、有楽町のマリオン前と御茶ノ水駅前で訴えてきました。母親大会での、黄色い署名用紙を折り込む事で署名も年ごとに増え、同盟の存在を多くの人に知らせる事が出来たと思う。

2009年に事務局長・副会長が病気で倒れ大会も延期した困難の中で事務局長になりましたが、みなさんの援助でのりこえることができました。都本部の前進の中で45周年を迎えました。事務局長時代を含め多くの人と出会い、支えてもらいました。感謝しています。ありがとうございます。

現役は退きましたが、今年45周年を迎え、千代子上映運動の成功と、念願の1300人同盟の実現に期待しています。

(2022年4月)

▼主人公は若い人なのに大変な人生を送りました。ずっと涙を流して見ました。素晴らしい映画でした。結婚して

の映画を作り上げたことも大きな成果です。ぜひ上映運動を拡大して、平和と人権を守るために役立てていきましょ

▼主人公の強すぎる信念・意思にただただ圧倒されました。私は戦後生まれの「かわいなおばちゃん」です。小学校では先生が「治安維持法は天下の悪法である」と堂々と言える環境で学べました。これは時代のおかげと、本当に感謝しています。

ただ、いまだに変わらないジェンダー不平等の中で生きてきました。「男性のずるさ」には伊藤千代子程のひとでも引つかかるのですね。「恋は盲目」ということでしようか。今回のウクライナ侵攻は許せない事です。声を上げる」以外に特に効果のある措置が取れない自分が情けないです。フォークソング・ジローの「戦争を知らない子供たち」のまま死にたいと思いましたが、後に残る孫の世代は怒りますけれど……。

また鎌倉から、90歳を超える女性のたつての希望で参加された3人連れは、小田急線の遅れのために会場に5分前の到着となり、すでに席はありませんでした。途方にくれておられたところ、地元九条の会会員の方が席を譲ってくれました。

▼感動した。伊藤千代子の24年の生涯を通じて、貧困・格差・搾取・国家の暴力がしっかりと描かれていた。教育の力を信じて連帯を築げ学び合う中で変革を志した歴史は、貴重な記憶遺産といえる。若いアクターが出演してこの映画を作り上げたことも大きな成果

▼ワタナベ・コウさんの漫画で時代背景や人物が解りました。映画だけでは「誰が誰なのか」…、役と俳優のパンフレットなどがあれば「ああそうか」と思います。

また一つ消えた提灯ただ見つめ
新宿区 阿部俊雄
知床の海に沈みしプロポーズ
練馬区 中村茂樹

いる娘たちが見たと聞いて、是非見たいと思っていました。良かったです。(76歳女性)

▼今日のような上映会が多くのところで開催されることに意味があると思います。(大学教員)

川柳
植竹団扇選



【読者のみなさんの投稿歓迎】

口侵略戦犯政治炙りだす
中野区 中嶋育雄
トンボのめがね平和の色だけに染まる
団扇

ロシアにも伊藤千代子がきつという
八王子 清水邦治

映像の威力列島駆け抜けよ
荒川区 風間秀子
スピードがないから感をつけてみる
調布市 稲邑明也

積み重ねた太刀打ち出来ぬ付け焼刃
豊島区 藤本増美

森繁もさぞや嘆かんゆかりの地
練馬区 檜原信行